

開講学科	総合デザイン工学科	前橋工科大学 シラバス			
科目名	地域活性化論	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		3年次	選択	18109701	
担当教員	大迫 道治	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	木曜日	7時限
授業の教育目的・目標	居住者、来訪者、行政、事業者、コンサルタントなど、一つの事象を異なる立場で多面的に捉えることができる。地域課題を把握する手法を理解し、地域活性化を図るための多様な手法を提案することができる。				
学科の学習・教育目標との関係	専門科目のうち、都市デザインや建築設計、インテリア、プロダクトなど分野毎の多角的学修に加えて、現代の生きた地域コミュニティにかかわる課題の考察を通して、よりリアルに地域の社会的・文化的な未来像を描くための統合的なデザイン思考を養う。				
キーワード	コミュニティ 都市 パブリック シビックプライド サスティナブル 市民参加				
授業の概要	国及び地方自治体の地域活性化（主に観光分野）の取組を「法律」や「計画」を用いて解説する。観光まちづくりに関わる計画策定や事業プロデュースの事例を紹介し、地域の課題抽出から計画立案、事業実施、効果検証に至るまで、まちづくりプランナーの実務における技術・手法を学ぶ。				
授業の計画	第1回： ガイダンス 第2回： まち・ひと・しごと地方創生 第3回： 中心市街地の活性化 第4回： 地域公共交通の活性化 第5回： 地域資源を活用した農林業の活性化 第6回： 歴史的町並み・世界遺産 第7回： 総合保養地域整備・IR推進法 第8回： インバウンド・DMO 第9回： 地域活性化計画の考え方 第10回： スポーツを活かした地域活性化 第11回： ご当地グルメを活かした地域活性化 第12回： 花のある環境を活かした地域活性化 第13回： 地域散策・回遊による地域活性化 第14回： 芸術・文化を活かした地域活性化 第15回： 講義の総括				
受講条件・関連科目	受講条件：特になし。 関連科目：都市デザイン、都市計画、景観工学				
授業方法	事例研究、映像講義、等の講義室での授業。				
テキスト・参考書	参考書：シビックプライド/ シビックプライド研究会/ 宣伝会議 人間の街/ ヤン・ゲール/ 北原理雄訳/ 鹿島出版会				
成績評価	・小テスト（30%） ・期末レポート（70%） ・その他 注意事項（ ）				
履修上の注意	併せて都市計画および都市デザインの受講により、理論と実践を体系的に学べる。				